

# 質 疑 応 答 書

令和8年5月19日

指名業者各位

軽井沢町長 土屋 三千夫

1. 工事名：令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 雲場ポンプ場耐震・改修工事

## 2. 質疑応答内容

No	質 疑 事 項	応 答 事 項
1	電気工事の特記仕様書が掲載されていない。 準拠する規格の詳細を明示してほしい。	特記仕様書を掲載しました。 規格については、仕様書を参照ください。
2	仮設設備は、引込受電盤、変圧盤、低圧分岐 盤で良いか。 動力制御盤、現場操作盤は不要と考えてよい か。	質疑のとおりとします。 施工にあたり支障となる場合は、協議書によ り協議とします。
3	仮設電気(盤類)の設置場所について制約は あるか。	維持管理、保安点検に支障のないよう設置 してください。
4	現場事務所の設置に制約はあるか。	維持管理作業、緊急時作業に支障のないよ う設置願います。
5	切替時に停電が発生するが、設備の停止可 能時間を示されたい。 併せて、制約事項を示されたい。	雲場ポンプ場へは常時汚水流入があるた め、設備停止に可能な停電時間は汚水量の 少ない深夜帯において2～3時間程が想定さ れます。 また、観光シーズン(4～10月頃)におきまし ては、例年汚水量が増えるため、切り替え作 業時に必要とされる停電時間が短くなる事が 想定されます。

※ 質疑文は、簡略化するため、敬語を省略しています。

No	質 疑 事 項	応 答 事 項
6	電気工事のケーブル類は、既設流用で良いか。 更新とする場合は、種別、数量を示されたい。	気中開閉器⇄引込受電盤間の高圧ケーブルは令和7年2月に更新済です。 既設流用と考えていますが、その他の電気工事のケーブル関係は着工後、協議の上、変更対象とします。
7	建築詳細設計図 P5(22 項)に、JS-INSPIRE との表記があるが、誤記と解して良いか。	誤記と解してください。
8	資材高騰の対応について、スライド条項の適用は可能か。	契約約款第 26 条 5 項の規定により対応します。
9	石油由来の資材手配が困難な状況であることを踏まえ、工期延期の協議は可能か。	3 か年の工事期間として計画しており、状況により協議書を提出してください。
10	国交省では、機器製作期間と施工期間で主任技術者又は監理技術者を変更可能であるが、同様の対応で良いか。 現場代理人についても同様で良いか。	変更は可能ですが、引継ぎを十分に行い、施工に支障が生じないように配慮願います。
	以下余白	以下余白

※ 質疑文は、簡略化するため、敬語を省略しています。